

# 議会だより

伊那市議会事務局  
TEL 0265-968149  
FAX 0265-769117  
E-mail gk@inacty.jp

Vol.49

## 総務文教委員会の活動報告

総務文教委員会は、10月12日～14日に九州地域の視察を実施しました。熊本地震で被災した益城町、熊本市、宇土市を視察し、大規模地震の際の自治体の対応とその後の復旧状況について視察しました。

天草市は地域の人材育成や創業支援センターについて視察しました。

北九州市では、民間企業による空き家や空きビルのリノベーション(新しい価値を生み出す改修・利活用) 事業を視察しました。



倒壊した家屋(熊本県益城町)

### 『益城町、熊本市、宇土市』(熊本県) 熊本地震の被災状況等

最初に、大きな被害を受けた益城町や熊本市を視察しました。建物がほとんど倒壊した地区やブルーシートに覆われた建物ばかりの地区、外見はほとんど影響がないもののひび割れにより使えなくなった建物などは、息のむばかりでした。

宇土市では、4月14日地震直後に職員全員を招集し、市内全地区に避難所を開設しました。その後市内全小中学校も避難所として解放しました。

16日の本震により市庁舎は4階部分に倒壊の危険が出たので立ち入り禁止になりました。市の災害対策本部は、駐車場に張ったテントで運営し、その後も体育館などを転々とせざるをえませんでした。

庁舎内の防災無線設備は無事だったため、何とか市内への防災無線は維持できましたが、壊れた庁舎の電源をいつ落とすか、難しい選択だったとのことでした。パソコンや電話の確保が大変だったとお聞きしました。

### 『天草市』(熊本県) 天草宝島人材育成事業

天草市では、高校や大学進学のため島外へ出ると、そのまま天草には帰らないことが課題でした。

そこで、持続可能な天草をつくるために人材を育成し、起業創業への関心の醸成と知識の提供を行う「起業塾」を京都大学経営管理大学院と共同で開催しています。

この起業塾では、グループワークで天草の資源について学び、事業化案を作成します。深く検討の必要がある箇所は講師が援助し、実現可能な起業案をまとめます。一般向けのほかに高校生向けのコースもあります。

また、天草市創業支援センターは、市民だれでも起業の相談を受け付けます。農家や主婦・会社員などが、起業に向け一歩踏み出すお手伝いをします。

創業支援センターは、起業後に起こりそうな問題も、緒に想定して、起業の準備を共に話し合う場所です。

### 『北九州家守舎』(福岡県) 空き家を利用した活性化

北九州市は20年ほど前から人口が減り続け、小倉駅周辺でも、空き家が目立ちます。そこで市は「家守構想」という空き家対策を作り、具体化を民間企業「北九州家守舎」に託しています。

家守舎は、借り上げた空き家、空きビルを、家主の代わりに管理し、起業家などに紹介しています。

家守舎では、リノベーションスクールを開催し、現実の個々の空き物件に最適な事業プランを探るため、起業やリノベーション、街の活性化に興味のある全国の若者を集めています。

このリノベーションスクールでは、起業やリノベーションに必要な様々な知識を教えます。

市が空き物件を紹介し、若者同士で知恵を出し合い、空き家活用策を磨き合います。話し合いを重ねて優秀な事業プランを実際に作ります。

その中から、家主の理解を得られたものを事業化し、事業化後は、公的補助金を受けずに運営しています。